## 「令和3年度に実施した仕事」の振返りシート(A:裁量有)

記入日 令和 4 年 4 日 15 日

	耒	業 名 称 地域生活支援事業費 [移動支援事業]											
車	算	科目	款	3	民生費	項 1	社	t会福祉費	<b>a b d</b>	4 障	害者福祉費	事業番号 6	
	業	の種別	П	 市単独	□ 補	助対象 ② 市か	実施す	ることが法律等	等で義務付け	けられているも	の(市の上乗せあり)	L L	
担	当音	『署・課長	名		 障害	·····································	課	障害	 言福祉	係	課長名	大法 努	
この	仕事	事は、どの	一	策】の課	題を解	 決するための手	段です	 つか。		施	策番号 2	2 – 3	
	施策名】 隋里考凉孙仍拼准 総合計 画 電								55				
	<ul><li>● 誰(何)を対象にしていますか。</li><li>1 ●の対象</li></ul>						象数や量	を、あられ	すもの(対象指	標)			
				の車椅子	利用者、	視覚障害者) • 知	:0			(身体(脂	級、視覚障害)知		
	的・精神障害者の・精神障害者の・精神障害者の・精神障害者の・精神障害者の・精神障害者の・特神												
1													
	② ●をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] ② ②の状							(態になった数・量をあらわすもの (成果指標)					
						ことで、社会生活 )社会参加を促す		利用者数/	/対象とな	る障害者数	<b></b>		
の 仕	火13	安小山火石	トグトユ	いか吸ん	到守()	14日参加を従り	•						
事		そのため							このくらい	行いました	か(活動指標)		
0)						対して、市に登りで プーを派遣した場	録	利用者数					
加	合、	給付費を				音者の社会参加を	足						
ַ פט	進了	する。					<b>→</b>						
	_												
			_		単位		過去2年間の実施		当該			目標	
					·	平成31年度実績	令和	2年度実績	令和3年	F度実績 	令和4年度目標	令和5年度目標	
2	対象指標		1 の数値		人	2,337		2,554	2,647				
指	成果指標		2 の数値	の数値	%	7.8		5.4	6.4				
標				- 27	, 0		J						
の #			2	の目標値	$\setminus$								
推移				目標値設定の考え方 対象者に対し、適正に支給を実施する。申請に対して適正に給付をする事業である。									
			対象	対象者に対し、適止		:支給を実施する。 ┏━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━	甲請に対して適止し		に		රං 		
	);	5動指標	3	の数値	人	183		138		171			
	,,	2231018					. 33						
		事業	費(実績) 円		円	42,292,916 27,		)17,445 33,09		90,087	※ 人供書の所要 人数	対は、基本的には	
	財源	一般財源	源		円	21,637,916	337,916 12,99		90,445 17,484,		「人」で表わしますが、一時的な仕事でいた。 「ついては時間数での表示も可としまる		
		特定財源	原(国・都・他) ち受益者負担)		円	20,655,000	14,0	027,000	15,6	606,000	その場合単位を「時間」に変更して		
		(うち			巴						さい。 - 人件費(再任用職員以外)		
		所要人数(	更人数(再任用以外) 更人数(再任用)		人	0.5		0.5	0.5 C		年間単価は、 8,250,000円 時間単価は、 4,200円		
3 経	人				人						で計算してくださ	(V)°	
3	人件費		再任用	3)				00 4,190,000			【算出根拠】令和2年度決算数値 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
3 経	件費(目				円	4,155,000	4,	190,000	4,1	25,000		6、共済費も含む。)	
3 経	件費(	所要人数(	更(再任	用以外)		4,155,000	4,	190,000	4,1	25,000		会、共済費も含む。)	
3 経	件費(目	所要人数(和職員人件費	費(再任 費(再任	用以外)	円	4,155,000 46,447,916		190,000 207,445		358,617		会、共済費も含む。)	
3 経	件費(目安)	所要人数( 職員人件事 職員人件事	費(再任 費(再任 上人作	用以外) (用) <b>持</b>	円円	46,447,916		·				会、共済費も含む。) 	
3 経	件費(目安)	所要人数(和 職員人件費 職員人件費 事業費	費(再任 骨(再任 ├人作 三度	用以外) 用)  持費  平成	円円円	46,447,916		·				会、共済費も含む。) 	
3経費 4環	件費(目安)	所要人数(Final Representation of the second sec	費(再任 十人作 き度 変化 で気	用以外)	円 円 円 18年 新に対象	46,447,916 衰 が広がり、飛躍	31,2	207,445	37,8 えた。その	858,617 後、児童 <i>0</i>	(退職手当組合負担金	13.	
3 経費 4 環境	件費(目安)	所要人数(将 職員人件費 事員人件費 1)開環費日 2)援費日 2)援費3年	費(再任 十人作 き度 変化 で気	用以外)	円 円 円 18年 新に対象	46,447,916 衰 が広がり、飛躍	31,2	207,445	37,8 えた。その	858,617 後、児童 <i>0</i>	(退職手当組合負担金	13.	
3経費 4環境	件費(目安)	所要人数(Final Representation of the second sec	費(再任 十人作 き度 変化 で気	用以外)	円 円 円 18年 新に対象	46,447,916 衰 が広がり、飛躍	31,2	207,445	37,8 えた。その	858,617 後、児童 <i>0</i>	(退職手当組合負担金	13.	

事 業	名	称		地域生活	支援事業費 [移動]	支援事業]		
担当部署	• <del>==</del> +	€名	障害福祉	課	障害福祉	係	課長名	大法 努

유	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識 について							
民等	民 • 事業所登録数は30カ所を超えているが、定期的なサービスでないため、時間や内容によってはヘルパー派遣ができ							
の	W. C. C. C.							
意見								
70	(1)この仕事の実施に	あたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、						
		を記載してください。 (複数回答可)						
6	□ 取り組んだ	取組手法:						
市品								
民協		①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体:    )⑦後援・場の提供 ⑧その他(    )						
働		さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点						
	特になし							
	(1)令和3年度に課題の	とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート 7課題(3)を転記)						
	• 移動支援の時間数につ	いては、今後も近隣市の状況を注視し、課題改善の取組を行う必要がある。						
	・ヘルハー个正に リいて	は、移動支援に限ったことではないが、継続的に養成研修を行う必要がある。						
7								
		句けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 、市で移動支援従事者養成研修を実施した。						
課								
題								
		その課題(仕事の最適化・合理化の提案)						
		いては、今後も近隣市の状況を注視し、課題改善の取組を行う必要がある。 は、継続的に養成研修を行う必要がある。						
8	L 施策貢献状況 (こ	の仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)						
	施策名: 障害者福祉(	 の推進						
	☑ なっている □ 環均	竟の変化等により成果が減少している 🏻 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名( )						
	(1)仕事の方向性(「	7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)						
	□ 拡大 ☑ 現状維持	□縮小 □休止 □廃止						
9	【取組内容】							
今	• 適切な支給決定事務	を行い、利用者が使いやすいように制度の見直し等を行う必要がある。						
後								
の 方								
白		たり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等						
性	・ 養成研修の実施に当 	たり、国・東京都・市の負担がある。						
	4							